

 <h1 style="font-size: 2em;">杉二だより</h1> 	<p>令和 4 年度 5 月号 杉並区立杉並第二小学校 〒166-0016 杉並区成田西 3-4-1 TEL 03-3313-0564 http://www.suginami-school.ed.jp/sugi2show/</p>	
--	---	---

今年度、青少年赤十字は誕生 100 周年を迎えました

本校は、平成 29 年 5 月に青少年赤十字に加盟しました。加盟の理由は、子供たちが本来誰もがもっている「やさしさ」や「おもいやり」の気持ちを、更に引き出したいと思ったからです。赤十字は、スイス人アンリー・デュナンの「戦場で負傷した兵士を敵・味方の区別なく救護する」という訴えから誕生しました。アンリー・デュナンの誕生日 5 月 8 日は、世界赤十字デーとして、世界中で様々な催しが行われています。

昨年度、これまでの 5 年間の活動をもとにコロナ禍で取り組んだ「みんなにありがとうプロジェクト」が評価され、東京都教育委員会から表彰を受けました。また、実際に「ありがとう」の気持ちを届けることは、人の気持ちをしあわせにし、行動を変えるということを学校全体で学びました。

昨年度の活動を紹介しますと、6 月は鎌倉街道に面した杉二ファームに、ひまわりで「杉二小」の花文字を作りました。「あなたをみつめている」という花言葉通り、400 本のひまわりは、通行する人や子供たちに元気を届けてくれました。栽培に携わった 1 年生、4 年生の子供たちにも笑顔の花が咲きました。7 月は、美化委員会が主体となり、「アサガオ」を育て、東京オリンピック・パラリンピック選手への応援メッセージとともに、競技会場を「フラワーレーン」として飾りました。戻ってきたアサガオは、鎌倉街道に並べました。また、全校で取り組んだ「感動した競技種目調べ」と合わせて、国際理解親善に繋がる機会となりました。11 月には、「奉仕の気持ちを行動で示す」機会として、善福寺川緑地公園の落ち葉はき・清掃活動を行いました。3～5 年生が杉並区赤十字奉仕団の皆様と活動し、感謝状を作成しました。1 月には、6 年生が新型コロナウイルス感染拡大防止動画を作成し、下級生の教室で紹介しました。3 月には、代表委員会や 6 年生が中心となって、学校や人を大切にするという気持ちを「しあわせバッチ」として作成し、全校児童に届けました。

さて、今年度は、青少年赤十字が日本に誕生して、100 周年の記念すべき年です。様々な記念プログラムに参加するとともに、全校で赤十字について学び、新しい教育目標である『やさしくなる しあわせになる』の具現化を図りたいと思います。**青少年赤十字は、本校の特色ある学校づくりの大黒柱です。**

具体的な今年度の計画としては、年間を通して「みんなにありがとうプロジェクト」を継続するとともに、「あいさつ運動」「ルワンダ子ども支援募金（記念）」「1 年玉募金・古切手回収」「クリーンアップ作戦」「ありがとう WEEK」「古書回収」等に取り組んでいきます。**日常生活の中で、青少年赤十字が大切にしている態度目標は、「気づき 考え 行動する」ということです。**子供たちに「人は、今よりもやさしくなるため、しあわせになるために学ぶ」という思いで、**学校生活を送れるようにしていきたい**と思います。ご家庭や地域の皆様にも、ご理解ご協力をお願いすることがたくさん出てくると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

5 月のあいさつ標語

- あいさつで えがおかがやく 杉二小
4 年生 児童作品
- あいさつで 心の色も ピッカピカ
5 年生 児童作品

5 月の生活目標

「気持ちのいいあいさつをしよう」

新緑の美しい季節になりました。鳥の囀りを BGM に子供たちの明るい挨拶で一日が始まります。

さて、気持ちのいい挨拶とはどんな挨拶でしょう。笑顔で、明るく、気持ちを伝えるように、など一人一人が考えることで、いつもの挨拶がさらに気持ちよくなります。挨拶をする人も、挨拶をされた人も「しあわせ」な気持ちになるようなすてきな挨拶にしたいですね。